

科目	創造設計製作 (Creative Design and Production)		
担当教員	斉藤 茂, 吉本 隆光		
対象学年等	機械工学科・3年D組・後期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	-	JABEE基準1(1) -
授業の概要と方針	与えられたテーマに従い、強度計算、運動機構のシミュレーション、工程計画などを行い、グループごとに作品を製作する。材料、部品購入、加工計画書、実習日報の作成、発表会を行うことにより、創造性、計画性を養う。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	与えられたテーマに従った作品を製作できる。		与えられたテーマに従った作品が製作できているか競技会を行う。
2	製品の設計製図ができる。		製品の図面を提出させ評価する。
3	組み立て図、加工図面から部品を製作できる。		組み立て図、加工図面から部品を制作ができているか作業状態、製品、レポートで評価する。
4	計画的に製作を行うことができる。		計画的に製作を行うことができているか作業状態、製品、レポートで評価する。
5	発表会で製作した作品の説明ができる。		発表会で製作した作品の説明ができているか資料、内容により評価する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、前記1,2,3,4,5の到達目標と作業態度60%、設計製作内容の報告書40%として評価する。		
テキスト	プリント		
参考書			
関連科目	機械工作法、設計製図		
履修上の注意事項	1・2・3年の機械実習と関連する専門共通科目実験・卒業研究へとつなげる。		

